

笑顔に向かって

桑名市立長島北部小学校 五年 加藤 愛子

私の将来の夢は、英語が喋れる心理カウンセラーだ。なぜ、「英語が喋れる」という言葉が入っているかという、日本の人はもちろん、外国の人もカウンセリングで笑顔になってほしいからである。私がこの夢を持つようになったきっかけが二つある。一つ目は、私自身が悩みを抱えていること。もし、今の私みたいに悩んでいる人が居たら力になりたいと思った。悩み続けていると、辛い気持ちを抱えたまま、何も楽しめないだろう。カウンセリングを通して、少しでも気持ち が和らぎ、笑顔になってほしいと思った。二つ目は、災害やいじめのニュースが多くなってきたことだ。最近テレビなどで、災害やいじめなどのニュースをよく見る。災害のニュースでインタビューされている人の話を聞いたり、いじめで自殺する人の数を見たりしていると、辛い気持ちになる。他にもきつと悩んでいる人が多い。

いのではないかと思うようになった。また、悩んでいる人の助けになればいいなと思うようになった。心理カウンセラーについてインターネットで調べてみると、国家資格などを持っているとよいということが分かった。そして、資格をとるためには、「今のうちから心理学を学んでおくとよい」と書いてあった。そこで、これからのライフプランを立ててみることにした。まず、小学生のうちから英語の勉強を始めて、中学校から本格的に心理学を学ぶ。そして、大学では心理学の勉強を中心に取り組み、二十六歳の時に試験合格する。三十歳で世界中で活躍するカウンセラーになりたい。なぜ、中学校から心理学を本格的に学ぼうと思ったかというと、心理学の中でも様々な分野があることを知ったからだ。出来るだけ多くの分野で活躍するために、中学校から心理学を学び始めたい。

実際にライフプランを立てていくと、たくさん勉強することがあり、大変だと思ったが、それと同時に、夢を叶えるための道すがすが、はつきりしたように思う。今私に出来ることは、コミュニケーション力を高めることだ。コミュニケーション力は、相手の話に耳をかたむけることだけでなく、自分の意見を伝えることも大切だ。私は、自分の意見を伝えるのに苦手意識を持っている。たくさんの人と話をし、伝える力を高めていきたい。また、相手の意見を尊重することがカウンセラーにとって大切だと思うので、普段から相手の立場に立ち、物事を考えていきたい。始めにも書いたが、日本の人だけでなく、国境を超え、多くの人の役に立ちたいと思っている。カウンセラーになるといふ夢を叶えた後も、小さな目標を立てて、少しずつステップアップし、世界で活躍できる心理カウンセラーという夢を叶えたい。そして、世界中の人が笑顔で幸せな生活を送れるよう、サポートしたいと思う。

愛子のライフプラン

将来なにになりたいか？英語ができる心理カウンセラー  
その理由：こまっている人を助けたい。外国人の人も助けたい。

夢をかなえるまでのスケジュール

西暦(年)	年齢(学年)	夢をかなえるために努力すること	努力するために、なににお金がかかりそうか
2021年	11(小5)	小学校の勉強をがんばる。	教材のお金
2022年	12(小6)	小学校卒業	
2023年	13(中1)	中学校入学・部活	入学するためのお金 部活のお金
2024年	14(中2)	部活や勉強(学校中心)の勉強をする。	本や教材 授業料
2025年	15(中3)	高校受験の勉強・中学卒業	授業料 本や教材
2026年	16(高1)	心理学の本を読む。高校の勉強をする。英語の勉強。	
2027年	17(高2)	大学に行くための勉強	
2028年	18(高3)		
2029年	19(大1)	愛知淑徳大学心理学部に入学	入学金 授業料
2030年	20(大2)	アルバイトを始める。心理学の勉強。	本などのお金
2031年	21(大3)	学校の勉強や、英語がしゃべれるよう自分で本などを読み練習。卒業。	本代、学費
2032年	22(大4)	資格試験を受けるための勉強	
2033年	23	勉強する。セミナーなどに参加	セミナーに参加するためのお金
2034年	24		
2035年	25	試験合格	試験のためのお金
2036年	26		
2040年	30	世界で活躍する心理カウンセラーになる!	いろんな所に行くためのお金

※最後の行は、何歳の時にどうなっていたい、自分で好きな年を入れてみましょう!